

## 公の施設の利用許可について

○市民局所管の「福岡市 NP0・ボランティア交流センター（あすみん）」については、旧統一教会の友好団体である「世界平和女性連合福岡第一連合会」の利用許可の可否について、国の宗教法人解散命令請求を視野に入れた調査の結果を踏まえ、市民公益活動推進審議会において審議を行い、方針を決定することとなっている。

○一方で、利用登録制度がないその他の公の施設（以下「施設」という。）については、各々の施設の条例規則に基づき申請内容の確認を行い、許可要件に合致する場合は利用の許可を行っている状況である。

○このような状況において、保健医療局所管の「福岡市健康づくりサポートセンター（あいれふ）」に対し、「世界平和女性連合」から以下の利用申請があり、許可要件に合致するとして、指定管理者による許可を行っているもの。

### 【申請内容】

申請日　：令和5年2月9日（木）  
利用日時：令和5年6月24日（土）  
事業名　：女子留学生弁論大会  
申請者　：世界平和女性連合

○上記の利用許可に対し、今般、報道等で開催の事実を知った市民から注意喚起、不安の声が寄せられ、また当該団体の公共施設の利用を問題視する市民団体から許可見直しを求める要望書も提出されていることから、今後の対応について確認するもの。

### ■福岡市健康づくりサポートセンター条例

第5条　市長は、次の各号のいずれかに該当する場合は、センターの利用を拒み、又は前条第1項の許可をせず、若しくは既にした許可を取り消すことができる。

- (1)　利用者(利用しようとする者を含む。以下本条において同じ。)がセンターの設置の目的に反する利用をし、又はそのおそれがあるとき
- (2)　利用者がこの条例又はこの条例に基づく規則の規定に違反し、又はそのおそれがあるとき
- (3)　前2号に掲げる場合のほか、センターの管理上支障があると認められるとき

### ■福岡市健康づくりサポートセンター管理運営要綱

第11条　条例第5条の規定により、次の各号のいずれかに該当する場合は、センター利用を拒み、若しくは条例第4条の規定による許可をせず、又は既にした許可を取り消し、若しくはセンターからの退去を命じることができる。

- (1)　集団的に又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織が利用するとき
- (2)　政治活動（選挙運動期間中における公職選挙法第161条第1項第3号に基づく個人演説会等を除く。）、宗教活動、布教活動の目的で利用するとき
- (3)　営利目的で利用するとき
- (4)　前3号に掲げるもののほか、市長が必要と認めるとき